高校数学
数学Ⅰ

２次関数の最大・最小
★ 学習計画書 ★

｜メニューへ戻る｜
m16

2024年1月10日

氏名

	10 20 30 40 50 60 70 80 90 100	%	学習予定数	学習済	残り数
履修率		0%	71	0	71
正答率		0%	解いた問題を正解できた割合		
学力化率		0%	解けなかった問題を解けるようにした割合		

黄色や赤色に反転している問題は，解けるようになるまで，繰り返し練習しましょう。

【基準】 ○ すべて解けた， × 解けない問題があった （「／」は学習を省略した問題です）

１・２次関数の最大・最小

↓青色は習得，緑色はリカバリ習得，黄色は未習得

節		学習内容 ■項目（学習目標）■	プリント No.	ページ	問題	到達度 第1回		第2回		第3回	
§1 2次関数の最大・最小	(1)	定義域が実数全体	1	(1/8)	知識						
		2次関数の増加・減少		(2/8)	解法						
				(3/8)	【1】						
		２次関数の最大値・最小値		(4/8)	知識						
				(5/8)	解法						
				(6/8)	【2】						
					【3】						
				(7/8)	【4】						
				(8/8)	まとめ						
		◇発展問題＿	1s	(1/2)	【1】						
		２次関数の最大値・最小値		(2/2)	まとめ						
	(2)	定義域が $\alpha \leqq \chi \leqq \beta$ 型	2	(1/4)	知識						
				(2/4)	解法						
				(3/4)	【1】						
				(4/4)	【2】						
	(3)	定義域が $\alpha < \chi < \beta$ 型	3	(1/4)	知識						
				(2/4)	解法						
				(3/4)	【1】						
				(4/4)	【2】						
	(4)	定義域が $\alpha \leqq \chi < \beta$，$\alpha < \chi \leqq \beta$ 型	4	(1/1)	【1】						
	(5)	定義域の一端だけが制限される型	5	(1/2)	【1】						
				(2/2)	【2】						
	(6)	2次関数の最大値・最小値(混合問題	6	(1/3)	【1】						
				(2/3)	【2】						
				(3/3)	【3】						
	(7)	文字を含んだ2次関数の最大・最小	7	(1/2)	【1】						
				(2/2)	【2】						
	(8)	最大・最小と係数決定	8	(1/4)	解法						
				(2/4)	【1】						
				(3/4)	【2】						
				(4/4)	【3】						
		◇発展問題＿	8s	(1/4)	解法						
		最大・最小と係数決定②場合分け		(2/4)	【1】						
				(3/4)	【2】						
				(4/4)	【3】						
	(9)	条件つき2変数関数の最大・最小①	9	(1/2)	解法						
		変数に制限がついていない場合		(2/2)	【1】						
					【2】						
		◇発展問題＿	9s	(1/1)	【1】						

		条件つき2変数関数の最大・最小②	10	(1/4)	解法						
		変数に条件がついている場合		(2/4)	CH						
				(3/4)	【1】						
				(4/4)	【2】						
	(10)	4次関数の最大・最小	11	(1/3)	解法						
				(2/3)	CH						
				(3/3)	【1】						
		◇発展問題＿	11s	(1/2)	【1】						
		4次関数の最大・最小		(2/2)	【2】						
§2	(1)	面積の最大①	12	(1/4)	解法						
最大・最小の応用		長方形の面積		(2/4)	【1】						
				(3/4)	【2】						
				(4/4)	【3】						
		面積の最大②	13	(1/2)	【1】						
		直角三角形の面積		(2/2)	【2】						
	(2)	最大売上高	14	(1/2)	【1】						
				(2/2)	【2】						
	(3)	最大値・最小値を使った係数決定①	15	(1/3)	解法						
		最大値，または，最小値の利用		(2/3)	CH						
				(3/3)	【1】						
		最大値・最小値を使った係数決定②	16	(1/4)	解法						
		最大値と最小値の利用		(2/4)	CH						
				(3/4)	【1】						
				(4/4)	【2】						
	(4)	係数比較による係数決定	17	(1/2)	解法						
				(2/2)	【1】						
§3	(1)	定義域全体が動く①	18	(1/5)	解法						
区間が動くときの最大・最小		場合分けが必要な問題		(2/5)	CH						
				(3/5)	【1】						
				(4/5)	【2】						
				(5/5)	【3】						
		定義域全体が動く②	19	(1/2)	【1】						
		場合分けがされている問題		(2/2)	【2】						
	(2)	定義域の一端が動く	20	(1/3)	解法						
		場合分けが必要な問題		(2/3)	CH						
				(3/3)	【1】						
§4	(1)	最大値・最小値を個々に求める	21	(1/5)	解法						
軸が動くときの最大・最小		場合分けが必要な問題		(2/5)	CH						
				(3/5)	【1】						
				(4/5)	【2】						
				(5/5)	【3】						
§5	(1)	定義域全体が動く	22	(1/6)	知識						
最大値・最小値を同時に求める		場合分けが必要な問題		(2/6)	解法						
				(3/6)	CH						
				(4/6)	【1】						
				(5/6)	【2】						
				(6/6)	【3】						
	(2)	定義域の一端が動く	23	(1/6)	解法						
		場合分けが必要な問題		(2/6)	CH						
				(3/6)	【1】						
				(4/6)	【2】						

メニューへ戻る

				(5/6)	【3】						
		【4】場合分けがされている問題		(6/6)	【4】				｜メニューへ戻る｜		
	(3)	軸が動く問題	24	(1/5)	解法						
		場合分けが必要な問題		(2/5)	CH						
				(3/5)	【1】						
				(4/5)	【2】						
		【3】場合分けがされている問題		(5/5)	【3】						